**資料１**　技術的基準チェックリスト**［総括表］　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式１**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗の名称 |  | 担当者  （社名・氏名・連絡先） |  |
| 店舗の所在地 |  | 駐車場法に基づく届出の要否  有料の場合：届出が必要  無料の場合：届出は不要 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 駐車場の名称又は番号　※１ | 収容台数（台） | 駐車場の入口及び出口の数  （箇所）※２ | 駐車場の構造  （平面又は階数）※３ | 建築物であるか※４  （建築物:〇、建築物でない:×） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※１:平面と立体が併設されている場合は、別の駐車場として記入して下さい

※２:入口及び出口毎に様式２を作成して下さい

※３:駐車場毎（建築物である場合は各階毎）に様式３を作成して下さい

※４:建築物である場合は、各階毎に様式４を作成して下さい

技術的基準チェックリスト**[出入ロ]　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式２**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗の名称 |  |  |  |
| 駐車場の名称(番号) |  | 出入口の名称（番号） |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　　目 | | | 判定した根拠  （施設の有無や距離等） | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 駐車場の出入口を設けてはいけない場所（駐車場法施行令第７条） | | |  | | |
|  | 1. 道路交通法第44条関係 | |  | | |
|  |  | (1)-1 交差点及び側端から5m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） |  |  |  |
|  |  | (1)-2 道路のまがりかどから5m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） |  |  |  |
|  |  | (1)-3 横断歩道又は自転車横断帯及び前後の側端からそれぞれ前後に5m以内 |  |  |  |
|  |  | (1)-4 安全地帯が設けられている道路の当該安全地帯の左側の部分及び当該部分の前後の側端からそれぞれ前後に10m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） |  |  |  |
|  |  | (1)-5 乗合自動車の停留所又はトロリーバス若しくは路面電車の停留場を表示する標示柱又は標示板が設けられている位置から10m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） |  |  |  |
|  |  | (1)-6 踏切及び前後の側端からそれぞれ前後に10m以内 |  |  |  |
|  |  | (1)-7トンネル（国土交通大臣が認めた場合は可能） |  |  |  |
|  |  | (1)-8 軌道敷内、坂の頂上付近 |  |  |  |
|  | 1. 横断歩道橋（地下横断歩道を含む）の昇降口から5m以内 | |  |  |  |
|  | 1. 下記施設の出入口から20m以内の道路 | |  | | |
|  |  | 幼稚園、小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼保連携型認定こども園、保育所 |  |  |  |
|  |  | 児童発達支援センター、児童心理治療施設、児童公園、児童遊園、児童館 |  |  |  |
|  | 1. 橋（国土交通大臣が認めた場合は可能） | |  |  |  |
|  | 1. 幅員が6m未満の道路（国土交通大臣が認めた場合は可能） | |  |  |  |
|  | 1. 縦断勾配が10％を超える道路 | |  |  |  |
| 1. 自動車交通に配慮（駐車場法施行令第７条） | | |  | | |
|  | 1. 前面道路が２以上ある場合   自動車交通に支障を及ぼすおそれの少ない道路に出入口を設ける（歩行者の通行に著しい支障を及ぼす等特別の理由がある場合はこの限りではない） | |  |  |  |
|  | 1. 駐車マスの面積が6,000㎡以上であるか | |  |  | 該当する場合は〇を記入 |
|  |  | （駐車マスの面積が6,000㎡以上である時）  出口と入口を分離し間隔を10m以上にする |  |  |  |
|  | 1. 自動車の回転を容易にするために必要がある場合は出入口にすみ切りをしなければならない   （切取長さは1.5m以上） | |  |  |  |
|  | 1. 出口付近の構造は2m後退した車路の中心線上1.4mの高さにおいて、左右それぞれ60度以上の範囲内が確認できるようにすること   自動二輪専用の場合は1.3m後退した車路の中心線上1.4mの高さにおいて、左右それぞれ60度以上の範囲内が確認できるようにすること | |  |  |  |

技術的基準チェックリスト**[車路]　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式３**

|  |  |
| --- | --- |
| 店舗の名称 |  |
| 駐車場の名称(番号) |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | | 判定した根拠  (施設の有無や距離等) | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 車路(駐車場法施行令第８条) | | |  | | |
|  | 1. 自動車 | |  | | |
|  | 幅員5.5m以上(一方通行の場合は3.5m以上) |  |  |  |
| 料金所が設置され歩行者が通行しない一方通行の車路：2.75m以上 |  |  |  |
| 1. 自動二輪 | |  | | |
|  | 自動二輪車専用車路の場合は3.5m以上(一方通行の場合は2.25m以上) |  |  |  |
| 料金所が設置され歩行者が通行しない一方通行の車路：1.75m以上 |  |  |  |

技術的基準チェックリスト**[建築物] 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式４**

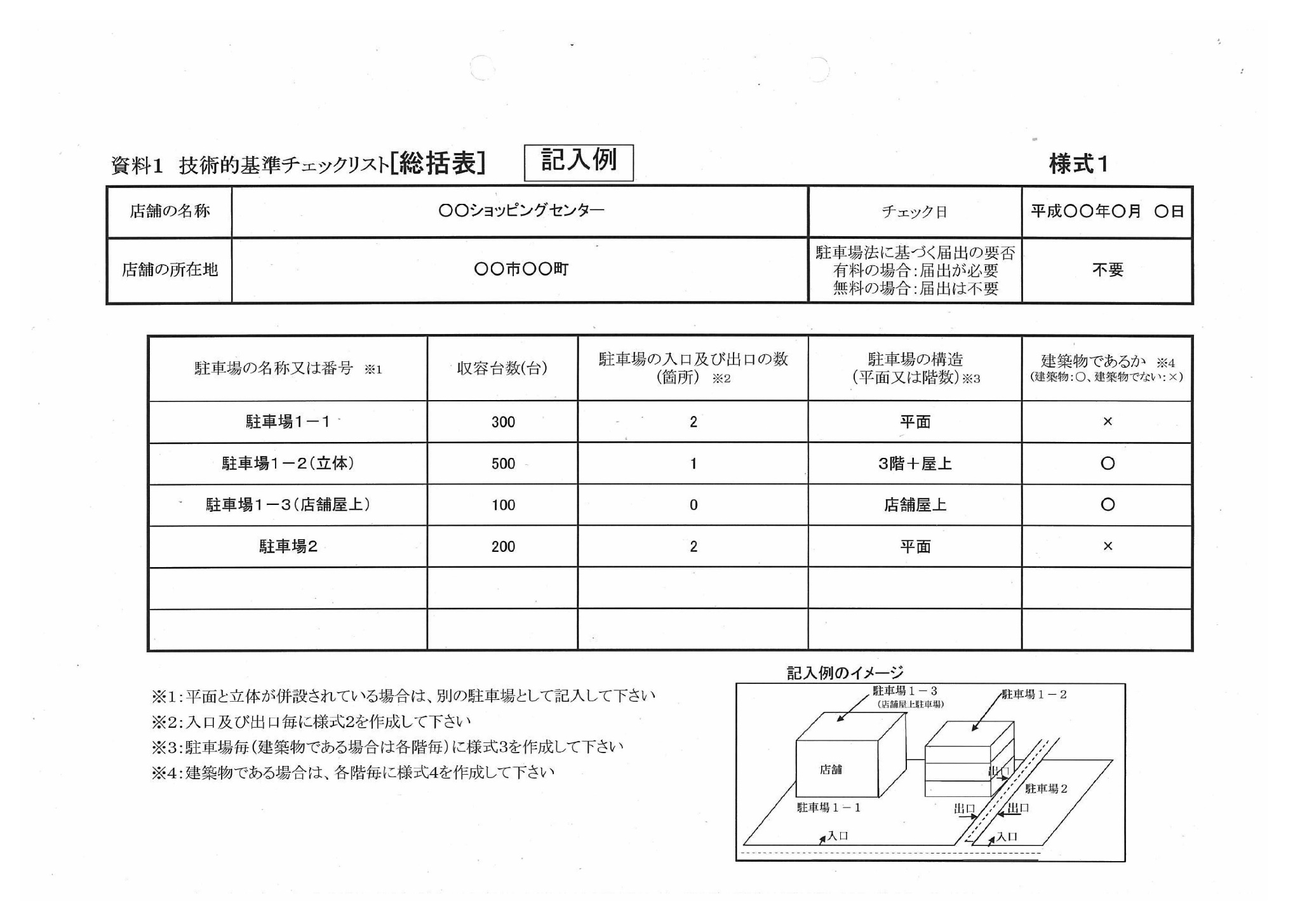
|  |  |
| --- | --- |
| 店舗の名称 |  |
| 駐車場の名称(番号) |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | | 判定した根拠  (施設の有無や距離等) | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 建築物である場合 | | |  | | |
|  | 1. 建築物であるか | |  |  |  |
| 1. 特殊の装置であるか（駐車場法施行令第15条） | |  |  |  |
| 1. 車路(駐車場法施行令第８条) | |  | | |
|  | はり下の高さは2.3m以上とすること |  |  |  |
| 屈曲部は内のり半径を5m以上にすること(自動二輪車専用車路の場合は3.0m以上) |  |  |  |
| 傾斜部縦断勾配は17％を超えない |  |  |  |
| 斜面部の路面は粗面とし滑りにくい材料で仕上げること |  |  |  |
| 1. 駐車する部分の高さ(駐車場法施行令第９条) | |  | | |
|  | はり下の高さは2.1m以上とすること |  |  |  |
| 1. 避難階段(駐車場法施行令第10条) | |  | | |
|  | 直接地上へ通ずる出入口のある階以外の階に駐車場がある場合は避難階段、またはこれに変わる設備を設けなければならない |  |  |  |
| 1. 防火区域(駐車場法施行令第11条) | |  | | |
|  | 給油所等の火災の危険のある施設を附置する場合は当該施設と駐車場を耐火構造の壁または特定防火設備により区画する |  |  |  |
| 1. 換気装置(駐車場法施行令第12条) | |  | | |
|  | 内部の空気を床面積1㎡につき14㎥/時以上外気と交換する能力のある装置を設けなければならない(開口部の換気に有効な部分の面積がその階の床面積の1/10以上であるものはこの限りでない) |  |  |  |
| 1. 照明装置(駐車場法施行令第13条) | |  | | |
|  | 車路の路面　10ルックス以上 |  |  |  |
| 駐車部分の床面　2ルックス以上 |  |  |  |
| 1. 警報装置(駐車場法施行令第14条) | |  | | |
|  | 自動車の出入り及び道路交通の安全を確保するために必要な警報装置を設置する |  |  |  |

**資料１**　技術的基準チェックリスト**［総括表］　記入例　　　　　　　　　　　　　　様式１**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗の名称 | ○○ショッピングセンター | 担当者  （社名・氏名・連絡先） | 〇〇株式会社〇〇課　山田太郎  （012-345-6789） |
| 店舗の所在地 | ○○市○○町１－２－３ | 駐車場法に基づく届出の要否  有料の場合：届出が必要  無料の場合：届出は不要 | 不要 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 駐車場の名称又は番号　※１ | 収容台数（台） | 駐車場の入口及び出口の数  （箇所）※２ | 駐車場の構造  （平面又は階数）※３ | 建築物であるか※４  （建築物:〇、建築物でない:×） |
| 駐車場１－１ | 300 | 2 | 平面 | × |
| 駐車場１－２（立体） | 500 | 1 | ３階＋屋上 | 〇 |
| 駐車場１－３（店舗屋上） | 100 | 0 | 店舗屋上 | 〇 |
| 駐車場２ | 200 | 2 | 平面 | × |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |



記入例のイメージ

※１:平面と立体が併設されている場合は、別の駐車場として記入して下さい

※２:入口及び出口毎に様式２を作成して下さい

※３:駐車場毎（建築物である場合は各階毎）に様式３を作成して下さい

※４:建築物である場合は、各階毎に様式４を作成して下さい

技術的基準チェックリスト**[出入ロ]　記入例　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式２**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗の名称 | ○○ショッピングセンター |  |  |
| 駐車場の名称(番号) | 平面駐車場１－１ | 出入口の名称（番号） | 入口１ |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　　目 | | | 判定した根拠  （施設の有無や距離等） | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 駐車場の出入口を設けてはいけない場所（駐車場法施行令第７条） | | |  | | |
|  | 1. 道路交通法第44条関係 | |  | | |
|  |  | (1)-1 交差点及び側端から5m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） | 直近の交差点まで○○m | ○ |  |
|  |  | (1)-2 道路のまがりかどから5m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） | 直近のまがりかどまで○○m | ○ |  |
|  |  | (1)-3 横断歩道又は自転車横断帯及び前後の側端からそれぞれ前後に5m以内 | 直近の横断歩道まで○○m | ○ |  |
|  |  | (1)-4 安全地帯が設けられている道路の当該安全地帯の左側の部分及び当該部分の前後の側端からそれぞれ前後に10m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） | 出入口の付近に安全地帯はない | － |  |
|  |  | (1)-5 乗合自動車の停留所又はトロリーバス若しくは路面電車の停留場を表示する標示柱又は標示板が設けられている位置から10m以内（国土交通大臣が認めた場合は可能） | 出入口の付近に停留所はない | － |  |
|  |  | (1)-6 踏切及び前後の側端からそれぞれ前後に10m以内 | 出入口の付近に踏切はない | － |  |
|  |  | (1)-7 トンネル（国土交通大臣が認めた場合は可能） | 出入口の付近はトンネルではない | － |  |
|  |  | (1)-8 軌道敷内、坂の頂上付近 | 出入口の付近は坂の頂上、軌道敷内ではない | － |  |
|  | 1. 横断歩道橋（地下横断歩道を含む）の昇降口から5m以内 | | 直近の歩道橋まで○○m | ○ |  |
|  | 1. 下記施設の出入口から20m以内の道路 | |  | | |
|  |  | 幼稚園、小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼保連携型認定こども園、保育所 | △△小学校○○m、△△幼稚園○○m | ○ |  |
|  |  | 児童発達支援センター、児童心理治療施設、児童公園、児童遊園、児童館 | 出入口の付近に該当する施設はない | － |  |
|  | 1. 橋（国土交通大臣が認めた場合は可能） | | 出入口の付近は橋ではない | － |  |
|  | 1. 幅員が6m未満の道路（国土交通大臣が認めた場合は可能） | | 出入口を設ける道路の幅員：最小○○m | ○ |  |
|  | 1. 横断勾配が10％を超える道路 | | 出入口を設ける道路の勾配約〇％ | ○ |  |
| 1. 自動車交通に配慮（駐車場法施行令第７条） | | |  | | |
|  | 1. 前面道路が２以上ある場合   自動車交通に支障を及ぼすおそれの少ない道路に出入口を設ける（歩行者の通行に著しい支障を及ぼす等特別の理由がある場合はこの限りではない） | | 国道○○号を避け、市道△△線に出入口を設置 | ○ |  |
|  | 1. 駐車マスの面積が6,000㎡以上であるか | | ○○㎡ | ○ | 該当する場合は〇を記入 |
|  |  | （駐車マスの面積が6,000㎡以上である時）  出口と入口を分離し間隔を10m以上にする | 全ての出入口の間隔○○m以上 | ○ |  |
|  | 1. 自動車の回転を容易にするために必要がある場合は出入口にすみ切りをしなければならない   （切取長さは1.5m以上） | | 内法半径○○mのため必要なし | ○ |  |
|  | 1. 出口付近の構造は2m後退した車路の中心線上1.4mの高さにおいて、左右それぞれ60度以上の範囲内が確認できるようにすること   自動二輪専用の場合は1.3m後退した車路の中心線上1.4mの高さにおいて、左右それぞれ60度以上の範囲内が確認できるようにすること | | 支障物が無く、歩行者が確認できる | ○ |  |

技術的基準チェックリスト**[車路]　記入例　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式３**

|  |  |
| --- | --- |
| 店舗の名称 | ○○ショッピングセンター |
| 駐車場の名称(番号) | 駐車場１－２ |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | | 判定した根拠  (施設の有無や距離等) | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 車路(駐車場法施行令第８条) | | |  | | |
|  | 1. 自動車 | |  | | |
|  | 幅員5.5m以上(一方通行の場合は3.5m以上) | 幅員○.○m以上を確保 | 〇 |  |
| 料金所が設置され歩行者が通行しない一方通行の車路：2.75m以上 | 幅員○.○m以上を確保 | 〇 |  |
| 1. 自動二輪 | |  | | |
|  | 自動二輪車専用車路の場合は3.5m以上(一方通行の場合は2.25m以上) | 自動二輪車専用車路はなし | － |  |
| 料金所が設置され歩行者が通行しない一方通行の車路：1.75m以上 | 自動二輪車専用車路はなし | － |  |

技術的基準チェックリスト**[建築物] 　記載例　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式４**

|  |  |
| --- | --- |
| 店舗の名称 | ○○ショッピングセンター |
| 駐車場の名称(番号) | 駐車場１－２（立体） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | | 判定した根拠  (施設の有無や距離等) | 適合:〇  不適合:×  該当無し:－ | 備考 |
| 1. 建築物である場合 | | |  | | |
|  | 1. 建築物であるか | | 建築物である | 〇 |  |
| 1. 特殊の装置であるか（駐車場法施行令第15条） | | 特殊の装置ではない | － |  |
| 1. 車路(駐車場法施行令第８条) | |  | | |
|  | はり下の高さは2.3m以上とすること | はり下の最低の高さ〇.〇m | 〇 |  |
| 屈曲部は内のり半径を5m以上にすること(自動二輪車専用車路の場合は3.0m以上) | 屈曲部の最小半径○m | 〇 |  |
| 傾斜部縦断勾配は17％を超えない | 傾斜部の最大勾配〇〇％ | 〇 |  |
| 斜面部の路面は粗面とし滑りにくい材料で仕上げること | 滑りにくいコンクリート舗装を使用 | 〇 |  |
| 1. 駐車する部分の高さ(駐車場法施行令第９条) | |  | | |
|  | はり下の高さは2.1m以上とすること | はり下の最低の高さ○.○m | 〇 |  |
| 1. 避難階段(駐車場法施行令第10条) | |  | | |
|  | 直接地上へ通ずる出入口のある階以外の階に駐車場がある場合は避難階段、またはこれに変わる設備を設けなければならない | 直接地上へ通ずる出入口のある階以外には避難階段を設置 | 〇 |  |
| 1. 防火区域(駐車場法施行令第11条) | |  | | |
|  | 給油所等の火災の危険のある施設を附置する場合は当該施設と駐車場を耐火構造の壁または特定防火設備により区画する | 給油所等を設置しない | － |  |
| 1. 換気装置(駐車場法施行令第12条) | |  | | |
|  | 内部の空気を床面積1㎡につき14㎥/時以上外気と交換する能力のある装置を設けなければならない(開口部の換気に有効な部分の面積がその階の床面積の1/10以上であるものはこの限りでない) | 開口部の面積が床面積の○／○ | 〇 |  |
| 1. 照明装置(駐車場法施行令第13条) | |  | | |
|  | 車路の路面　10ルックス以上 | 最低〇〇ルックスを確保 | 〇 |  |
| 駐車部分の床面　2ルックス以上 | 最低〇〇ルックスを確保 | 〇 |  |
| 1. 警報装置(駐車場法施行令第14条) | |  | | |
|  | 自動車の出入り及び道路交通の安全を確保するために必要な警報装置を設置する | 設置する | 〇 |  |